

ビジョン 2050 第 2 次実施計画の策定方針等について

1 概要

平成 31 年（2019 年）3 月に策定した「札幌市円山動物園基本方針ビジョン 2050」に基づき、具体的な取組や事業を取りまとめた第 1 次実施計画（令和元年度から 5 年度までの 5 か年を計画期間）を令和 2 年（2020 年）3 月に策定した。

現計画の計画期間が令和 5 年度までであるため、札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン 2023 の策定を踏まえて、令和 5 年度に第 2 次実施計画を策定する。

2 方針

第 1 次実施計画の取組状況（資料 2-3 左側、資料 2-5、資料 2-6 参照）を評価し、その結果や現状の課題を踏まえ、今後 5 年間で重点的に強化すること（資料 2-7 参照）を明確にし、その方向に沿った取組・事業をまとめる（資料 2-3 右側参照）。

また、動物園が生物多様性の保全の役割を果たしていくことを意識づけていくために、各取組・事業について、持続可能な開発目標（SDG s）の達成や生物多様性国家戦略 2023-2030、次期生物多様性さっぽろビジョンとの関連性がわかる一覧も掲載する。

【想定される取組・事業】

○札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン 2023 計上事業

○第 1 次実施計画の継続事業

○第 1 次実施計画の取組状況や動物園条例の制定に伴い、新たに実施する事業

（動物福祉評価、動物園ステップアップ制度、市民等との協働による生物多様性保全、基金の有効活用、動物園運営を担う人材の育成など）

○施設整備に関する事業（施設の長寿命化、大規模改修等の整備計画の検討）

3 スケジュール（想定）

—令和 5 年（2023 年）—

7 月 26 日

市民動物園会議へ策定方針報告

8 月上旬

動物園・環境局において策定案をまとめる

8 月下旬～11 月

企画調整システム（市長副市長会議）

11 月下旬～12 月初旬

市民動物園会議への報告

12 月初旬

市議会総務委員会への報告

—令和 6 年（2024 年）—

1 月下旬～2 月下旬

パブリックコメント

3 月下旬

第 2 次実施計画策定